



令和8年度

研修案内

【分冊3】

希望して受講する研修（専門研修）



埼玉県立総合教育センター

Saitama Prefectural Education Center

<https://www.center.spec.ed.jp/>

全国教員研修プラットフォーム (Plant)

<https://plant.nits.go.jp/>

目 次

※以下、「総合教育センター」と表記されているものは「埼玉県立総合教育センター」を表す。

【分冊1】研修全体に係ること

- 1 「研修案内」活用方法
- 2 令和8年度 埼玉県教員研修計画
- 3 埼玉県 校長及び教員としての資質向上に関する指標
(教諭／養護教諭／栄養教諭)
- 4 「埼玉県 教員等の資質向上に関する指標」解説編
- 5 研修概要
- 6 総合教育センター平面図
- 7 問合せ先・担当一覧・施設配置図
- 8 アクセス&マップ
- 9 教育資料室の御案内
- 10 研究報告書の御案内

【分冊2】研修の申込、欠席・遅刻・早退・研修の中止

- 1 全国教員研修プラットフォーム(Plant)による申込方法
・ Plant のログインアカウントを**持っている本採用教諭等**
・ Plant のログインアカウントを**持っていない職員等**
- 2 欠席、遅刻、早退又は期日変更する場合の手続き
- 3 台風等緊急事態における研修会中止等の連絡
- 4 研修会(欠席・遅刻・早退・期日変更)届

【分冊3】希望して受講する研修(専門研修)

- 1 専門研修
(1) ねらい (2) 対象者・申込 (3) 受講者の決定と通知
(4) 締切り (5) 専門研修一覧 (6) 専門研修の概要
(7) 連携講座
- 2 市町村教育委員会と共同で実施する研修
「生徒指導・教育相談中級研修会」
(1) 対象者 (2) 申込・問合せ先 (3) 共同で実施する市町村

【分冊4】管理職研修・年次経験者研修・特定研修

- 1 管理職研修
(1) ねらい (2) 研修会名及び受講対象者 (3) 問合せ先
・ 学校管理職対象研修会一覧(教育局関係課主催)
- 2 年次経験者研修
(1) ねらい (2) 研修会名及び受講対象者 (3) 問合せ先
- 3 特定研修
(1) ねらい (2) 研修会名及び受講対象者 (3) 問合せ先

【分冊5】市町村教育委員会等の要請を受け実施する研修等

- 1 要請研修
(1) 要請研修の趣旨 (2) 申込方法 (3) 申込の留意点
(4) 研修テーマ例(実績)

1 専門研修

(1) ねらい

各教科等における指導力の向上を目指し、基本的事項から専門的事項までの幅広い知識及び技能の修得を目的とします。

(2) 対象者・申込

ア 専門研修の対象者

受講を希望する県内公立の幼稚園等、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の教員等のうち次の各条件に当てはまり、所属長が参加を認めた者

① 校種・担当教科等が「専門研修の概要」の対象に該当する者

② 研修会の全日程に出席することができる者

※ 上記の条件には当てはまらない場合でも、所属長が必要と認める場合は総合教育センターの各担当に相談してください。

※ 年次研修の受講対象者は、所属長と相談の上、申込みください。

※ 臨時的任用教諭及び会計年度任用教諭は、原則、受講できません。受講可能な研修は、「臨時」欄に記載があります。

※ さいたま市、川口市、川越市、越谷市の市立学校（小・中・高・特）の方が申し込む場合には、管理職を通じて、必ず市町村教育委員会の担当者へ連絡をしてから申し込んでください。

※ 県内私立学校の方が申し込む場合には、管理職を通じて、必ず知事部局総務部学事課へご相談ください。所定の専門研修参加申込書の提出が必要となります。

イ 申込

受講者本人が Plant (<https://plant.nits.go.jp/>) にて申込みを行い、所属の管理職へ報告してください。その後、**管理職は学校に付与されている Plant アカウントで承認作業を行ってください**。管理職が未承認の場合、総合教育センターでの承認作業ができませんのでご注意ください。

Plant のログインアカウントを持っている教職員がゲストユーザ用の申込みフォームで申し込んだ場合、研修履歴に反映されませんのでご注意ください。

ただし「40 生徒指導・教育相談中級研修会」に申し込む市町村立学校教員のみ、分冊3「2 市町村教育委員会と共同で実施する研修」のページに従ってください。

(3) 受講者の決定と通知

受講者は Plant 上で承認されたかを確認する必要があります。「研修申込状況」をクリックし、申し込んだ研修の申込状況を示すステータスが「受講決定」となっているか、ご確認ください。

※ 「承認中」は承認者の決裁待ち、「申込中」は研修主催者の決裁待ちを意味します。

(4) 締切り

締切日は研修会ごとに定めています。「専門研修の概要」で確認してください。研修会によっては定員に達した時点で申込みを締め切ることがあります。定員に達しない場合は、締切日を過ぎても募集を行うことがあります。

2 市町村教育委員会と共同で実施する研修

総合教育センターと市町村教育委員会が共同で生徒指導・教育相談中級研修会を実施します。会場は、総合教育センター又は市町村教育委員会が指定する会場です。

生徒指導・教育相談中級研修会（総セ・市町村共同実施）※ 研修コード「総セ R08 専 40」を参照

(1) 対象者

以下(3)に掲げる市町村管内の教員（臨時的任用者を除く）であり、次のいずれかに該当する者。

- 生徒指導・教育相談初級研修会修了者
- 旧学校カウンセリング初級研修会修了者
- 平成18年度以降の初任者研修修了者
- 上に示す者に該当しないが、同等の知識・技能を有すると所属長が認める者

※ 令和8年度に本採用3年目の方から受講できます。

※ 5年経験者研修、中堅教諭等資質向上研修の該当者は受講できません。

(2) 申込み・問合せ先

当該市町村教育委員会

(3) 共同で実施する市町村 ※同じ番号の市町村は、合同で実施します。

南部教育事務所管内	西部教育事務所管内	北部教育事務所管内	東部教育事務所管内
1 川口市	8 所沢市	14 熊谷市	18 行田市・加須市・羽生市
2 鴻巣市	9 飯能市・日高市	15 秩父市・横瀬町・皆野町・	19 春日部市
3 上尾市・伊奈町	10 東松山市・滑川町・嵐山町・	長瀬町・小鹿野町	20 越谷市
4 草加市	小川町・川島町・吉見町・	16 本庄市・美里町・神川町・	21 久喜市
5 蕨市・戸田市	鳩山町・ときがわ町・	上里町	22 八潮市・吉川市・松伏町
6 朝霞市・志木市・和光市・	東秩父村	17 深谷市・寄居町	23 三郷市
新座市	11 狭山市・入間市		24 蓮田市・幸手市・白岡市・
7 桶川市・北本市	12 富士見市・ふじみ野市・		宮代町・杉戸町
	三芳町		
	13 坂戸市・鶴ヶ島市・		
	毛呂山町・越生町		

(5) 専門研修一覧

申込方法：Plant から申込みください。申込方法は、分冊2「1 全国教員研修プラットフォーム（Plant）による申込方法」に従ってください。



研修案内
ダウンロードサイト

研修コード	研修会名	申込締切	研修日	20年経験者 研修選択	備考
総セ R08 専 01	読書活動推進講座	① 7/10(金) ②10/ 2(金)	① 8/24(月) ②11/ 5(木)	—	1日のみの 受講可
総セ R08 専 02	災害直後の対応力養成講座	11/6(金)	12/11(金)	選択可	
総セ R08 専 03	管理職・特別支援教育マネジメント研修	8/31(月)	①10/ 5(月) ～11/30(月) ② 1/19(火)	—	
総セ R08 専 04	管理職・学校の危機管理研修会	① 5/22(金) ② 8/21(金)	① 6/26(金) ② 9/25(金)	—	1日のみの 受講可
総セ R08 専 05	男女共同参画推進・キャリアアップセミナー	① 6/ 1(月) ② 8/31(月)	① 7/ 1(水) ② 9/30(水)	—	1日のみの 受講可
総セ R08 専 06	学校における生成 AI 活用研修会	基礎 5/29(金) 発展 8/21(金)	基礎 6/24(水) 発展 9/11(金)	—	1日のみの 受講可
総セ R08 専 07	学校における著作権研修会	5/14(木)	6/12(金)	—	
総セ R08 専 08	管理職・DX 推進研修会	5/15(金)	6/16(火)	—	
総セ R08 専 09	広報デザインのための Web アプリケーション活用研修会	5/28(木)	6/26(金)	—	
総セ R08 専 10	理科の授業力を高める実験・実技研修会	7/31(木)	9/29(火)	—	
総セ R08 専 11	社会科の授業力を高める専門研修会	12/4(金)	12/25(金)	選択可	
総セ R08 専 12	高等学校地理歴史科、公民科の授業力を高める研修会 －「歴史総合」「公共」の授業づくり－	10/30(金)	11/18(水)	—	半日のみの 受講可
総セ R08 専 13	「楽しい授業づくり」音楽科研修会 I（ICT 活用）	5/29(金)	6/26(金)	—	

研修コード	研修会名	申込締切	研修日	20年経験者 研修選択	備考
総セ R08 専 14	「楽しい授業づくり」音楽科研修会Ⅱ（特別支援教育）	11/20(金)	1/20(水)	—	
総セ R08 専 15	「楽しい授業づくり」音楽科研修会Ⅲ（小・中学校）	①6/19(金) ②9/ 3(木)	①7/ 9(木) ②9/25(金)	—	1日のみの 受講可
総セ R08 専 17	豊かな感性を育む図工・美術研修会	6/19(金)	7/29(水)	—	
総セ R08 専 18	美術館を利用した図工・美術鑑賞授業づくり研修会	6/19(金)	8/18(火)	—	
総セ R08 専 19	図工・美術授業力向上研修会	①②8/7(金)	① 9/25(金) ②11/ 6(金)	—	1日のみの 受講可
総セ R08 専 20	外国語教育における小・中・高等学校の接続を重視した授業力向上研修会	①②8/7(金)	①10/14(水) ② 1/22(金)	選択可 条件有	
総セ R08 専 21	小学校外国語専科指導教員による魅力ある授業づくり研修会	①②8/7(金)	①10/ 1(木) ② 1/28(木)	—	
総セ R08 専 22	国際理解教育実践研修～SDGs と多文化共生の視点による～	6/3(水)	6/23(火)	選択可	
総セ R08 専 23	日本語指導が必要な児童生徒のための日本語指導法講座	8/7(金)	9月下旬	選択可	
総セ R08 専 24	小学校体育科研修会	①②6/5(金)	①7/24(金) ②7/29(水)	—	1日のみの 受講可
総セ R08 専 25	技術・家庭科(技術分野)授業づくり研修会	①②③6/12(金)	①7/31(金) ②8/ 6(木) ③8/26(水)	選択可 条件有	1日のみの 受講可
総セ R08 専 27	技術・家庭科(技術分野)授業力向上研修会	①②6/1(月)	① 7/ 9(木) ②10/14(水)	—	1日のみの 受講可
総セ R08 専 28	小学校家庭科授業力向上研修会	①②6/1(月)	① 7/10(金) ②10/ 9(金)	—	1日のみの 受講可
総セ R08 専 29	中学校技術・家庭科(家庭分野)授業力向上研修会	①②6/1(月)	① 7/10(金) ②10/ 9(金)	—	1日のみの 受講可
総セ R08 専 30	授業力UP 家庭科授業づくり研修会	7/31(金)	9/25(金)	選択可	
総セ R08 専 31	授業で使える ICT 研修会	5/29(金)	7/1(水)	選択可	

研修コード	研修会名	申込締切	研修日	20年経験者 研修選択	備考
総セ R08 専 32	商業科プログラミング研修会	7/10(金)	8/27(木)	—	
総セ R08 専 33	3Dモデリング研修会	7/31(金)	8/24(月)	—	
総セ R08 専 34	高等学校情報科進学指導を意識した授業づくり	①② 7/31(金)	① 9/25(金) ②10/19(月)	選択可 条件有	1日のみの 受講可
総セ R08 専 35	チーム力向上ファシリテーター養成研修会（上級・初級）	8/28(金)	上級 ①10/ 6(火) ②11/17(火) 初級 11/17(火)	選択可 条件有	
総セ R08 専 36	教諭等・学校組織マネジメント研修会	① 6月上旬 ②11月中旬	① 6/26(金) ②12/ 9(水)	選択可 条件有	1日のみの 受講可
総セ R08 専 37	地域とともに歩む学校づくりセミナー	①② 9/10(木)	① 9/30(水) ②11/ 6(金)	選択可 条件有	1日のみの 受講可
総セ R08 専 38	特別支援学校の養護教諭のための専門研修	①②③10/30(金)	①11/17(火) ②11/24(火) ③12/ 1(火)	—	1日のみの 受講可
総セ R08 専 39	特別支援教育研修～教員がつながる T ひろば～	①②③6/26(金)	① 9/25(金) ②11/10(火) ③ 1/26(火)	選択可 条件有	
総セ R08 専 40	(市町村立学校対象) 生徒指導・教育相談 中級研修会	市町村の 指定する日	①6/19(金) ～10/9(金) ②③④ 市町村の 指定する日	—	
総セ R08 専 41	(県立学校対象) 生徒指導・教育相談 中級研修会	6/5(金)	①6/19(金) ～10/9(金) ②8/ 4(火) ③8/20(木) ④8/25(火)	—	
総セ R08 専 42	みんなで考える 生徒指導・教育相談	① 7/10(金) ② 7/17(金) ③ 7/31(金) ④10/ 2(金) ⑤12/ 4(金)	① 7/28(火) ② 8/ 7(金) ③ 8/17(月) ④10/16(金) ⑤12/25(金)	選択可 条件有	1日のみの 受講可

研修コード	研修会名	申込締切	研修日	20年経験者 研修選択	備考
総セ R08 専 44	教育相談カウンセリング研修会	① 5/29(金) ②10/23(金)	①6/15(月) ～8/28(金) ②11/26(木) ～1/12(火)	選択可 条件有	1日のみの 受講可
総セ R08 専 45	特別支援学校等の「ノウフク」連携推進研修会（入門編・応用編）	①② 7/17(金)	① 7/29(水) ② 8/24(月)	選択可 条件有	1日のみの 受講可
総セ R08 専 46	水環境教育プログラム「エデュケーター」養成研修会	7/17(金)	8/7(金)	—	
総セ R08 専 47	管理職・「総合的な探究の時間」を考える研修会	6/26(金)	7/23(木)	—	
総セ R08 専 48	学校や地域の教育活動全体で推進するキャリア教育研修会	7/10(金)	10/9(金)	選択可	
総セ R08 専 49	未来を創る STEAM 教育研修会	6/10(水)	7/1(水)	選択可	
総セ R08 専 50	高等学校数学科・数学的活動の充実を目指す授業づくり研修会	①②③5/29(金)	① 7/ 3(金) ② 9～11 月 ③12/ 8(火)	選択可	
総セ R08 専 51	管理職・人材育成マネジメント研修会	11/9(月)	12/7(月)	—	R8 新設
総セ R08 専 52	「農業と情報」授業づくり研修会	①② 7/10(金)	① 8/ 5(水) ② 8/19(水)	—	R8 新設

◆オンライン連携講座 島根県教育センター研修

申込方法：以下の研修コードで検索し、Plant から申込みください。なお、申込みにあたり参加可能定員数がありますので、御注意ください。

研修コード	研修会名	申込締切	研修日
総セ R08 オ 01	小学校外国語教育講座	4/30(木)	6/10(水)
総セ R08 オ 02	学校図書館を活用した授業改善講座	7/31(金)	10/7(水)
総セ R08 オ 03	AI 時代の教育情報セキュリティ講座	7/31(金)	9/8(火)
総セ R08 オ 04	児童生徒が自ら考える力を高める！情報モラル教育実践講座	7/31(金)	9/8(火)
総セ R08 オ 05	授業で育み活かす！子どもの情報活用能力育成講座	7/31(金)	11/13(金)
総セ R08 オ 06	不登校の理解と支援講座	4/30(木)	7/8(水)
総セ R08 オ 07	子ども理解と支援講座	7/31(金)	9/1(火)
総セ R08 オ 08	明日からの支援に生かす！特別支援学級・通級による指導担当のための実践講座 ※全4回すべてに受講可能であることが、受講条件になります。	4/30(木)	①5/12(火) ②6/23(火) ③10/6(火) ④12/1(火)
総セ R08 オ 09	学びが変わる！知的障がいのある子どもの理解と授業づくり講座	7/31(金)	9/15(火)
総セ R08 オ 10	「個別の教育支援計画」でつなげる支援・つながる支援講座	4/30(木)	7/2(木)

◆オンライン連携講座 東京学芸大学連携講座

※5月以降に各校へ通知予定、詳細は通知文書にて確認ください。

(6) 専門研修の概要について

Plant上での研修コード

臨時的任用教諭の受入可 → ○
臨時的任用教諭の受入不可 → ×

教員以外の受入可 → ○
教員以外の受入不可 → ×

Plant 研修コード 総セ R08 専 01		臨時	×	一般	×	
分類	研修会名	対 ¹	第1	第2	第3	第4
	OOO研修会	A				
	★キーワード	B				
	対象	C				
	指標	D				
【目的】 ～することを目指す。	研修の概要	E				
		校種	幼	小	中	高
埼玉県 校長及び教員としての資質向上に関する指標を確認してください。	【研修内容】 ・実習：○○○ ・協議：○○○ ・講師：××大学 △△ △△ 氏	定員	○○名			
	【その他】 持ち物など	研修日	①○/○(○) ~○/○(○) ②○/○(○) ③○/○(○)			
		実施形態	①オンデマンド ②オンライン ③集合(総合教育センター)			
		申込締切	①○/○(○) ②○/○(○) ③○/○(○)			
		受講条件等	1日のみの受講も可			
		20年経験者	選択可 ※ただし、②③両日を受講する 研修すること			
		問合せ先	○〇担当 048-○○○-○○○			

対象の略号について
幼：幼稚園等の教員
小：小学校の教員
中：中学校の教員
高：高等学校の教員
特：特別支援学校の教員
養護教諭、栄養教諭等、指導主事は別途記載

※義務教育学校について
前期課程：小学校
後期課程：中学校
にそれぞれ含めます。

オンデマンド研修は研修実施期間中に視聴及び研修会の振り返りの入力をお願いします。

「1日のみの受講も可」と記載がある場合、任意の研修日にて受講可能です。

研修日、研修内容、研修会場は、変更になる場合があります。

20年経験者研修該当者は、「20年経験者研修」の申込みも必ず行ってください。

※ 義務教育学校については、前期課程：小学校、後期課程：中学校にそれぞれ含めます。

※ 研修日、研修内容及び研修会場は変更になることがあります。

Plant 研修コード		総セ R08 専 01		臨時	○	一般	○	
分 類	読書活動推進講座	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4
	★キーワード 読書技法（読み聞かせを含む）についての知識や技能を身に付けたい人（生涯学習） 学校図書館活用や学校図書館経営について知識を身に付けたい人		A					
			B	○	○	○	○	
			C					
			D					
			E					
		校種	幼	小	中	高	特	
			○	○	○	○	○	
	【目的】 子供たちが本に親しみ、読書体験を豊かにすることは、読書習慣を身に付け読解力の基礎を育む上で重要です。 本研修では、(第1日)子供たちに豊かな読書体験を提供するために、講義・演習を通し、本についての理解を深め、読書技法の習得を目指します。(第2日)学校図書館を活用した探究活動・授業改善や様々な教育活動に対して支援ができる図書館経営等について、事例共有及び協議を行い、自校での新たな取組のヒントとなるよう、学びを深めます。	定員	① 24名 ② 26名					
	【研修内容】 ・第1日 講 義：読み聞かせの基本を学ぼう ～本の持ち方・読み方・選び方～ 演習協議：読み聞かせのブラッシュアップ～読み聞かせ実技演習～ 講 師：お話ボランティア指導者 おはなしの森 代表 小野寺 るり子 氏 おはなし会「虹」 代表 青木 さち子 氏 ・第2日 (仮)～校内読書活動における事例研究会～ 指導者：未定 協 議：指導者による事例発表 受講者の実践事例に基づく意見交換	研修日	① 8/24(月) ② 11/ 5(木)					
		実施形態	① 集合（総合教育センター） ② オンライン					
		申込締切	① 7/10(金) ② 10/ 2(金)					
		受講条件等	1日のみの受講可 受講対象は、県及び市町村職員、学校司書、読書活動ボランティア等とする					
		20年経験者研修	—					
	【その他】 詳細は、Plant をご確認ください。	問合せ先	企画調整担当 048—556—3319					

Plant 研修コード		総セ R08 専 02		臨時	○	一般	○	
分 類	災害直後の対応力養成講座	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4
	★キーワード 災害発生時の対応力や避難所運営についての知識を身に付けたい人（生涯学習）		A	○	○	○	○	
			B					
			C					
			D					
			E					
		校種	幼	小	中	高	特	
			○	○	○	○	○	
	【目的】 近年、地震や風水害が頻発しており、改めて災害への対応力を高める必要があります。多くの学校が災害発生時の避難所となりうることから、その対応や避難所運営について学びます。 実際に災害が発生した際に一人でも多くの命を救えるよう、防災の専門家による講義や災害時の対応を想定した演習を行い、実践的な対応力の養成を目指します。	定員	40名					
	【研修内容】 ・講義演習：災害対応サイクルで考える防災対策と避難所運営 ・講 師：一般社団法人防災教育普及協会 教育事業部長 宮崎 賢哉 氏	研修日	12/11(金)					
	【その他】 詳細は Plant をご覧ください。	実施形態	集合（総合教育センター）					
		申込締切	11/ 6(金)					
		受講条件等	受講対象者は、県及び市町村教職員、公民館職員等とする					
		20年経験者研修	選択可					
		問合せ先	企画調整担当 048—556—3393					

Plant 研修コード		総セ R08 専 03		臨時	×	一般	×
管理職・特別支援教育マネジメント研修会	対象	指標（管理職）					
		学校経営		○			
人材育成		○					
教育実践・カリキュラム		○					
外部連携		○					
★キーワード 特別支援教育に係るマネジメント力を学びたい人	対象						
【目的】 オンデマンド動画の視聴、及びオンラインミーティングを通して、管理職として知っておくべき特別支援教育に係る知識や技能を育成する。また、自校の校内支援体制の充実や、特別支援教育の課題解決に向けたマネジメント力を育成することを目指す。	校種	幼	小	中	高	特	
		○	○	○	○	○	
・管理職向け特別支援教育研修「はじめの一步」 ・期間内であれば、「いつでも」「何度でも」動画の視聴ができます。	定員	なし					
	研修日	①10/ 5(月)～11/30(月) ② 1/19(火) 10:00～11:30					
【研修内容】 1 以下のオンデマンド動画の視聴 (1) 「特別支援教育の現状と課題」(国・県の動向について) (2) 「特別支援教育の理解・推進に向けて①」(特別支援学校のセンター的機能について) (3) 「特別支援教育の理解・推進に向けて②」(特別支援教育に係る校内支援体制の充実について) (4) 「校内支援体制の充実に向けて」(国・県の資料紹介及び活用方法等について)	実施形態	①オンデマンド(各自で受講) ②オンライン					
	申込締切	8/31(月)					
2 オンラインミーティング 動画視聴後に実践したことや、課題等について、指定されたグループの中で協議を行う。	受講条件等	校(園)長、副校(園)長、教頭、主幹教諭及び校長が推薦する者					
	20年経験者研修	—					
問合せ先	特別支援教育担当 048—556—3370						

Plant 研修コード		総セ R08 専 04		臨時	×	一般	×
管理職・学校の危機管理研修会	対象	指標（管理職）					
		学校経営		○			
人材育成							
教育実践・カリキュラム							
外部連携							
★キーワード 管理職としての危機管理意識を高めたい人 リスクマネジメントやクライシスマネジメントについて学びたい人	対象						
【目的】 学校は、管理職のリーダーシップの下、児童生徒や教職員の生命や心身等の安全を確保することが重要です。本研修では、学校が備えるべき「危機管理」について専門家から学び、危険やリスクを見極め、適切に対応していく力を高めていきます。 (第1日)教育裁判例等を基に具体的な対応について協議し、組織的な体制の構築や事故・トラブルの未然防止に向けた視点、さらには現場で求められる具体的な対応方法について学びます。 (第2日)日常の教育活動に潜む危険要因の把握や備え、適切な対応のポイントについて、講義および協議を通して学びます。これにより、管理上の着眼点や具体的な対応方法への理解を深めます。	校種	幼	小	中	高	特	
			○	○	○	○	
・第1日 講義：学校事故・いじめの対応等に係る最近の動向等について(仮) 講師：埼玉県スクールロイヤー つむぎ法律事務所 弁護士 梅田 沙知 氏 協議：協議題は研修日の1週間前程度に Plant にて公開	定員	400名程度					
	研修日	① 6/26(金) ② 9/25(金)					
・第2日 講義：事例から学ぶ「危機管理」(仮) 講師：県内校長経験者	実施形態	オンライン					
	申込締切	① 5/22(金) ② 8/21(金)					
【研修内容】	受講条件等	1日のみの受講可 校長、副校長、教頭、主幹教諭					
【その他】 詳細は、Plant を確認ください。	20年経験者研修	—					
問合せ先	企画調整担当 048—556—3393						

Plant 研修コード		総セ R08 専 05				臨時	×	一般	×
分類	男女共同参画推進・キャリアアップセミナー	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 学校における男女参画の現状を学び主体的に自身のキャリアについて考えたい人			A			○	○	
	B								
	C								
	D								
				E					
		校種	幼	小	中	高	特		
						○	○		
	【目的】 学校の中核的な役割を担う教諭を対象として、男女共同参画の現状を学ぶと同時に、学校管理職経験者等の体験談を踏まえた学校マネジメントについて学びます。 研修をとおして、目指すべき姿やその実現のために身に着きたい能力や、これまでの自身の経験等を整理します。受講者同士及び指導者との少人数による対話をとおして、教諭としてのキャリア形成の不安解消を図り、意欲向上を目指します。	定員	20名						
	【研修内容】 ・オンデマンド動画 講義：男女共同参画の視点に立った学校づくり 講師：国立女性教育会館（NWEC） ・第1日 講義協議：男女共同参画の視点に立った学校づくり 指導者：県立学校管理職経験者等 ・第2日 講義協議：自身のキャリアプランについて（仮） 指導者：県立学校管理職経験者等 受講対象（例） ・初めて学年主任、分掌主任等となった教諭 ・近い将来で上記主任となりうる教諭	研修日	①7/ 1(水) PM ②9/30(水) PM						
		実施形態	オンライン						
		申込締切	①6/ 1(月) ②8/31(月)						
		受講条件等	1日のみの受講可						
		20年経験者研修	—						
	【その他】 ・案内については、後日学校に送付する予定です。詳細は、Plant をご覧ください。	問合せ先	企画調整担当 048—556—3319						

Plant 研修コード		総セ R08 専 06				臨時	○	一般	×
分類	学校における生成 AI 活用研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 教育現場での生成 AI の活用について学びたい人			A		○	○		
	B				○	○			
	C								
	D								
				E	○	○	○		
		校種	幼	小	中	高	特		
						○	○	○	
	【目的】 本研修では、生成 AI を効果的に活用することで、子供たちの「個別最適な学び」を支援し、正しく情報を見極めながら「答えのない問い」に挑む力を育む授業実践を目指します。同時に、生成 AI の活用により校務の効率化を実現し、教職員の働き方改革を推進します。 本研修を通じ、教職員一人ひとりが AI を使いこなし、子供たちと向き合う時間を最大化しながら、これからの時代にふさわしい教育活動をアップデートすることを目的とします。	定員	100名						
	【研修内容】 基礎編 生成 AI の仕組みや、AI との対話のコツを学びます。校務文書作成の効率化や教材のアイデア出しなど、「AI で何をすれば良いか分からない」という疑問を解消します。 発展編 エージェント機能を活用し、AI を自分専用のアシスタントとして活用する方法を学びます。アンケート結果の分析や評価指標の作成、「思考力・判断力・表現力」を引き出す問い・課題の設計など、AI の発展的な活用方法を学びます。 ・実習：各自で AI を操作しながら実施します ・講師：認定 NPO 法人 CLACK	研修日	基礎編 6/24(水) 発展編 9/11(金)						
		実施形態	オンライン ※希望者のみ総合教育センターでの受講も可能						
		申込締切	基礎編 5/29(金) 発展編 8/21(金)						
		受講条件等	1日のみの受講可						
		20年経験者研修	—						
	【その他】 生成 AI を操作しながら研修を行いますので受講環境について検証を行ってください。詳細は Plant をご覧ください。	問合せ先	教育 DX 担当 048—556—3345						

Plant 研修コード		総セ R08 専 07				臨時	○	一般	×
分類	学校における著作権研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 著作権の基礎的な知識や運用における対応力を身に付けたい人			A		○	○		
	B				○	○			
	C								
	D								
		校種	幼	小	中	高	特		
				○	○	○	○		
【目的】 本研修では、学校現場で必要とされる著作権の基礎的な知識や運用における対応力を、講義や演習を通して身に付けることを目的とします。	定員	100名							
【研修内容】 ・実習：学校における著作権について（仮） ・協議：著作権Q&A（仮） ・講師：原口直氏（予定）	研修日	6/12(金)							
【その他】 詳細は Plant をご覧ください。	実施形態	オンライン							
	申込締切	5/14(木)							
	受講条件等	—							
	20年経験者研修	—							
	問合せ先	教育DX担当 048-556-3345							

Plant 研修コード		総セ R08 専 08				臨時	×	一般	×
分類	管理職・DX推進研修会	対象	指標（管理職）						
	★キーワード 教育DXについての理解を深めつつ、今後の学校教育を見据え、管理職としてどのように推進していけばよいかを学びたい人			学校経営	○				
	人材育成			○					
	教育実践・カリキュラム			○					
	外部連携								
		校種	幼	小	中	高	特		
				○	○	○	○		
【目的】 児童・生徒が社会に出た後の未来を見据え、AI利活用時代の学校教育の在り方や人材・キャリア育成について、教育DXの観点で学校管理職としてどのように自校の課題解決を推進していけばよいかといった組織マネジメント力を育成します。	定員	100名							
【研修内容】 ・講義・演習：「AI利活用時代の経営・教育のマインド改革」と「生成AI操作体験・演習」 ・講師：日本Microsoft株式会社 宮崎翔太氏（予定）	研修日	6/16(火)							
【その他】 詳細は Plant をご覧ください。	実施形態	集合（総合教育センター）							
	申込締切	5/15(金)							
	受講条件等	学校管理職（主幹教諭含む）							
	20年経験者研修	—							
	問合せ先	教育DX担当 048-556-3345							

Plant 研修コード		総セ R08 専 09				臨時	○	一般	×
分類	広報デザインのための Web アプリケーション活用研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード Canva の操作演習を通して、魅力的な広報ツールを作成したい人			A		○	○	○	
	B								
	C								
	D								
			E		○	○	○		
		校種	幼	小	中	高	特		
				○	○	○	○		
【目的】 魅力的な広報デザインを作成できる Web アプリケーション「Canva」をハンズオン（体験型）で学びます。 チラシや SNS コンテンツ、プレゼン資料などの効果的な作成方法を学び、学校の魅力を発信する力を高めることを目的とします。	定員	100名							
【研修内容】 ・講義：Web アプリ Canva を用いて（仮） ・協議：自校の取組や課題（仮） ・講師：県立高校教諭（調整中）	研修日	6/26(金)							
【その他】 詳細は Plant をご覧ください。	実施形態	オンライン							
	申込締切	5/28(木)							
	受講条件等	Canva を活用できる環境下にあること							
	20年経験者研修	—							
	問合せ先	教育 DX 担当 048—556—3345							

Plant 研修コード		総セ R08 専 10				臨時	○	一般	×
分類	理科の授業力を高める実験・実技研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 実験方法を学びたい人 実験技能を身に付けたい人 理科の授業力を向上させたい人			A					
	B			○	○	○			
	C								
	D								
			E						
		校種	幼	小	中	高	特		
				○	○		○		
【目的】 理科で育成を目指す資質・能力を育むには、問題解決の活動・科学的に探究する学習を充実させることが重要です。 本研修では、小学校から中学校の学習内容の系統性を図りながら理科の授業力向上を目指し、児童生徒の思考力等を育成する指導方法について、指導者による授業実践事例紹介や実習を中心とした研修を通して、実験・実技に関する指導力を育成します。	定員	32名							
【研修内容】 ・実習：授業力を高める観察、実験 ・協議：思考力を育てる観察、実験の工夫	研修日	9/29(火)							
【その他】 ・白衣等実験着(エプロン可)を持参ください。	実施形態	集合（総合教育センター）							
	申込締切	7/31(木)							
	受講条件等	—							
	20年経験者研修	—							
	問合せ先	教職員研修担当 048—556—3419							

Plant 研修コード		総セ R08 専 11				臨時	×	一般	×
分類	社会科の授業力を高める専門研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 社会科の授業づくりを学びたい人			A					
B				○	○	○	○		
C									
D									
E									
【目的】 学習指導要領で求められている子供が主体的・対話的に学ぶ社会科授業の実現を目指し、講義や演習を通して、社会科の授業を構想する力、実践する力を育成します。		定員	30名	校種					
【研修内容】 ・講義演習：主体的・対話的で深い学びを目指す授業づくり（予定） ・講師：大学教授				幼	小	中	高	特	
【その他】 自校で使用している教科書、副読本、資料集、地図帳等 (授業づくりの演習で使用します)		研修日	12/25(金)						
実施形態		集合（総合教育センター）							
申込締切		12/ 4(金)							
受講条件等		—							
20年経験者研修		選択可							
問合せ先		教職員研修担当 048—556—3419							

Plant 研修コード		総セ R08 専 12				臨時	○	一般	×
分類	高等学校地理歴史科、公民科の授業力を高める研修会—「歴史総合」「公共」の授業づくり—	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 「歴史総合」「公共」の授業づくりについて具体的に学びたい人			A					
B				○	○	○			
C									
D									
E		○	○	○					
【目的】 本研修では「歴史総合」「公共」の授業づくりをテーマとし、専門の教員による授業実践事例の紹介を通じて、今後の授業づくりに活用できる具体的な知見の獲得を図ります。 また、講師と受講者による研究協議を通じ、各科目の授業づくりにおいて感じている課題点を共有し、解決に向けて具体的な方法を検討します。 これらの研修内容を受講することで、学校現場で求められる教科指導力と ICT 活用指導力の育成を目指します。		定員	30名	校種					
【研修内容】 ○講義：「歴史総合」の授業づくり 「公共」の授業づくり ○協議：授業実践に関する情報共有 よりよい授業づくりに向けた研究協議 ○講師：県内公立高校 地理歴史科・公民科教諭				幼	小	中	高	特	
【その他】 ○本年度「歴史総合」「公共」の各科目を担当していない教員も受講可 ○持ち物 ・高等学校学習指導要領解説（平成30年告示） 地理歴史編・公民編 ・「歴史総合」「公共」で使用している教材（前年度までに使用した物でもよい）		研修日	11/18(水)						
実施形態		オンライン							
申込締切		10/30(金)							
受講条件等		半日のみの受講可							
20年経験者研修		—							
問合せ先		教職員研修担当 048—556—3348							

Plant 研修コード		総セ R08 専 13		臨時	○	一般	×	
分類	「楽しい授業づくり」音楽科研修会 I (ICT 活用)	対象	指標	ステージ	第 1	第 2	第 3	第 4
	A							
B	○			○	○	○		
C								
D								
E								
★キーワード	ICT を活用した音楽授業づくりを より一層進化（深化）させたい人	校種	幼	小	中	高	特	
【目的】	GIGA スクール構想のもと、音楽科ならではの 魅力を活かした ICT 活用がますます求められて います。 本研修では、学校現場で特にニーズの高い ICT を使い、効果的で楽しい音楽の授業づくり を目指します。 音楽の授業にぴったり合った指導方法や、便 利な Web アプリの活用法を、実際の授業例をふ まえた講義と演習を通して分かりやすく育成し ます。 【研修内容】 ・講義：音楽科の特性を踏まえた効果的な ICT 活用について ・演習：具体的な授業における ICT の活用法 【その他】 ・所属校でご使用の端末機器（可能な範囲で）		○	○	○	○		
定員	20名	研修日	6/26(金)					
実施形態	集合（総合教育センター）	申込締切	5/29(金)					
受講条件等	—	20年 経験者 研修	—					
問合せ先	教職員研修担当 048—556—3419							

Plant 研修コード		総セ R08 専 14		臨時	○	一般	×	
分類	「楽しい授業づくり」音楽科研修会 II (特別支援教育)	対象	指標	ステージ	第 1	第 2	第 3	第 4
	A							
B	○			○	○	○		
C								
D	○			○	○	○		
E								
★キーワード	合理的配慮を踏まえた音楽科指導 について実践的スキルを身につけたい人	校種	幼	小	中	高	特	
【目的】	音楽科の授業でも、児童生徒一人ひとりに合 わせた「個別最適な学び」が求められていま す。 本研修では、音楽の学びの中で起こるさまざ まな困難に対して、指導の工夫を共に考えるこ とを目指します。 また特別支援教育の視点から、合理的配慮に 基づく音楽科でのアプローチ方法や、多様な支 援の仕方、教材や教具の紹介を行います。 【研修内容】 講義：特別支援教育の視点からの授業実践紹介 と教材研究について 演習：特別支援教育の視点からの常時活動の方 法や授業展開について 【その他】 ・動きやすい服装		○	○	○	○		
定員	20名	研修日	1/20(水)					
実施形態	集合（総合教育センター）	申込締切	11/20(金)					
受講条件等	—	20年 経験者 研修	—					
問合せ先	教職員研修担当 048—556—3419							

Plant 研修コード		総セ R08 専 15				臨時	○	一般	×
分 類	「楽しい授業づくり」音楽科研修会Ⅲ (小・中学校)	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 音楽の基礎的な指導力を身につけ、 音楽指導の幅広い知識及び技能を修得し たい人			A	○	○			
	B			○	○				
	C								
	D								
			E	○	○				
		校種	幼	小	中	高	特		
				○	○				
		定員	20名						
		研修日	① 7/9(木) ② 9/25(金)						
		実施形態	① 集合（総合教育センター） ② オンライン						
		申込締切	① 6/19(金) ② 9/3(木)						
		受講条件等	1日のみの受講可						
		20年経験者研修	—						
		問合せ先	教職員研修担当 048—556—3419						
<p>【目的】 本研修は、初めて音楽専科や音楽主任になった方、また音楽の基礎的な指導について学びたい教員を対象としています。 よりよい音楽の授業づくりを目的に、実践を通して指導のコツを学びます。さらに、音楽の授業や音楽会などの行事に向けた指導の工夫や情報交換も行います。</p> <p><例> 歌唱：変声期の指導や発声法、表現力の向上 器楽：和楽器や器楽合奏、リコーダーの進め方 音楽づくり・創作：WebアプリやICTの活用法 鑑賞：「音楽的な見方・考え方」を働かせるための授業実践の紹介 実技テスト：評価のポイントと実技をする上での注意事項 その他：授業の目標設定の仕方</p> <p>これらを通じて、基礎から実践まで幅広く学べる内容となっています。</p> <p>【研修内容】 ・第1日：【演習中心】授業改善等について（音楽会等への取組も含む） ・第2日：【情報交換中心】授業改善等について（音楽会等への取組も含む）</p> <p>【その他】 ・所属校でご使用の端末機器（可能な範囲で）</p>									

Plant 研修コード		総セ R08 専 17				臨時	○	一般	×
分 類	豊かな感性を育む図工・美術研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 児童・生徒の創造性を育成する指導力を 学びたい人			A					
	B			○	○	○			
	C								
	D								
			E						
		校種	幼	小	中	高	特		
				○	○	○	○		
		定員	24名						
		研修日	7/29(水)						
		実施形態	集合（総合教育センター）						
		申込締切	6/19(金)						
		受講条件等	—						
		20年経験者研修	—						
		問合せ先	教職員研修担当 048—556—3419						
<p>【目的】 小学校図画工作科の造形遊びの題材と中学校美術科の材料の特性を生かした表現活動の題材について、演習を通して実感的に理解することを目的としています。また、これからの図画工作・美術の授業について、講師とともに協議や情報交換を行い、よりよい授業実践につなげる研修内容です。</p> <p>【研修内容】 ・演習：材料や場所を基にした造形遊び ・演習：材料の特性を生かした表現活動 ・協議：これからの図画工作・美術について</p>									

Plant 研修コード		総セ R08 専 18		臨時	○	一般	×	
分類	美術館を利用した図工・美術鑑賞授業づくり研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4
	★キーワード 鑑賞に対する実践的指導力を学びたい人			A				
				B	○	○	○	
				C				
				D				
				E				
		校種	幼	小	中	高	特	
				○	○	○	○	
	【目的】 実践に生かせる鑑賞の授業づくりを目指し、美術館の教育普及活動や鑑賞プログラムづくり、鑑賞活動に対する実践的指導力について、講義、演習を通して実感的に理解することを目的としています。	定員	20名					
	【研修内容】 ・講義：美術館の教育普及活動 ・演習：美術館を利用した授業づくり	研修日	8/18(火)					
	【その他】 会場は県立近代美術館です。美術館の作品鑑賞もできます。	実施形態	集合（県立近代美術館）					
		申込締切	6/19(金)					
		受講条件等	—					
		20年経験者研修	—					
		問合せ先	教職員研修担当 048—556—3419					

Plant 研修コード		総セ R08 専 19		臨時	○	一般	×	
分類	図工・美術授業力向上研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4
	★キーワード 授業を創造する力を学びたい人			A				
				B	○	○	○	
				C				
				D				
				E				
		校種	幼	小	中	高	特	
				○	○		○	
	【目的】 図工・美術の授業について、日々の悩みを語り合ったり情報交換したりしながら、よりよい図工・美術の授業を創ることを目的として実施します。図工・美術教育を担う受講者同士、授業を創造する力を高めあいます。ともに学ぶ仲間をつくることも大事な目的の1つと考えています。	定員	20名					
	【研修内容】 ・第1日：各校における図工・美術科授業の現状と授業改善について ・第2日：観点別評価の工夫について	研修日	① 9/25(金) PM ② 11/ 6(金) PM					
		実施形態	オンライン					
		申込締切	8/7(金)					
		受講条件等	1日のみの受講も可					
		20年経験者研修	—					
		問合せ先	教職員研修担当 048—556—3419					

Plant 研修コード		総セ R08 専 20				臨時	○	一般	×
分類	外国語教育における小・中・高等学校の接続を重視した授業力向上研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 小学校、中学校、高等学校の接続を意識した、外国語活動・外国語科における授業づくりを学びたい人			A					
				B	○	○	○	○	
				C					
				D					
				E	○	○	○	○	
		校種	幼	小	中	高	特		
					○	○	○		
	【目的】 各校種における外国語活動や外国語科の内容、指導等の実態を把握することにより、小学校から中学校、中学校から高等学校への円滑な接続を図り、外国語活動・外国語科における授業構想力を育成します。	定員	40名						
	【研修内容】 ・第1日 協議：各校種における授業の現状と言語活動の充実 ・第2日 協議：授業におけるICTの活用と観点別評価の工夫	研修日	①10/14(水) ②1/22(金)						
		実施形態	オンライン						
		申込締切	8/7(金)						
		受講条件等	—						
		20年経験者研修	選択可 ただし、両日ともに受講する						
		問合せ先	教職員研修担当 048—556—3419						

Plant 研修コード		総セ R08 専 21				臨時	○	一般	×
分類	小学校外国語専科指導教員による魅力ある授業づくり研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 国や県の動向をおさえた授業改善を図り、外国語の授業力を向上させたい人			A					
				B		○	○		
				C					
				D					
				E	○	○			
		校種	幼	小	中	高	特		
					○	○	○	○	
	【目的】 専科指導教員が互いに日々の授業実践を共有し、それぞれが抱える悩みや課題を受講者同士で解決策を見出しながら、国や県の動向をおさえた授業改善を図り、自信をもって授業に臨むことを目指します。	定員	40名						
	【研修内容】 ・第1日 講義：「小学校外国語教育の現状と課題」 講師：義務教育指導課 指導主事 ・第2日 講義：「小学校外国語活動・外国語の授業におけるICTの効果的な活用」	研修日	①10/1(木) ②1/28(木)						
		実施形態	オンライン						
		申込締切	8/7(金)						
		受講条件等	1日のみの受講も可						
		20年経験者研修	—						
		問合せ先	教職員研修担当 048—556—3419						

Plant 研修コード		総セ R08 専 22				臨時	×	一般	×
分 類	国際理解教育実践研修 ～SDGs と多文化共生の視点による～	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	A								
B	○			○	○	○			
C									
D									
★キーワード 国際理解教育を学びたい人 SDGs や多文化共生の視点を取り入れた 教育活動を考えたい人									
【目的】 子供たちが様々な変化に向き合い、他者と協働して課題を解決していく「持続可能な社会の創り手」の育成を目指した実践や、JICA の国際理解教育の取組に関する講義を通して、SDGs や多文化共生の視点に立った「国際理解教育」を積極的に推進する教師の授業づくり、ファシリテーション力の育成を進めます。	定員	30名							
【研修内容（予定）】 ・講義：国際理解教育の実践紹介 ・講師：公立学校教諭 ・講義：JICA の国際理解教育の取組、総合教育センターのサテライト展示の紹介 ・講師：JICA 職員 ・演習：国際理解・多文化共生プログラムの作成		研修日	6/23(火)						
	実施形態	オンライン							
	申込締切	6/3(水)							
	受講条件等	—							
	20年経験者研修	選択可							
	問合せ先	教職員研修担当 048—556—3419							

Plant 研修コード		総セ R08 専 23				臨時	○	一般	×
日 本 語 指 導	日本語指導が必要な児童生徒のための日本語指導法講座	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	A								
B	○			○	○	○			
C									
D	○			○	○	○			
★キーワード 日本語指導が必要とされる児童生徒を指導する人									
【目的】 日本語指導が必要とされる児童生徒のために、日本語指導に必要な知識・技能を身に付けるとともに、実践的な日本語指導力の育成を目指します。	定員	40名							
【研修内容】 ・講義：日本語教育の現状と課題 ・協議：所属校での日本語指導の実践と課題 ※内容は変更となる場合があります。		研修日	9月下旬頃						
	実施形態	オンライン							
	申込締切	8/7(金)							
	受講条件等	—							
	20年経験者研修	選択可							
	問合せ先	教職員研修担当 048—556—3348							

Plant 研修コード		総セ R08 専 24				臨時	×	一般	×
分類	小学校体育科研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード これからの体育授業について学びたい人 運動の特性や魅力を味わわせる実技指導 を学びたい人			A					
B				○	○	○			
C									
D									
E									
【目的】 学習指導要領では、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することが求められています。 本研修では体育科で求められる資質・能力を育成するために必要な指導力向上を目指します。		校種	幼	小	中	高	特		
【研修内容】 第1日：(午前) 幼児の運動遊び (午後) 器械運動系 第2日：(午前) ボール運動系 (午後) 体育の授業改善		定員	40名						
【その他】 ・持ち物：筆記用具、昼食、飲み物、 運動ができる服装、体育館シューズ等 ・熱中症対策として、服装はクールビズ、飲み物等は各自で準備してください。		研修日	① 7/24(金) ② 7/29(水)						
		実施形態	集合 (上尾市立東町小学校体育館)						
		申込締切	6/5(金)						
		受講条件等	1日のみの受講可						
		20年経験者研修	—						
		問合せ先	教職員研修担当 048-556-3419						

Plant 研修コード		総セ R08 専 25				臨時	○	一般	×
分類	技術・家庭科(技術分野)授業づくり 研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード より効果的な指導、最新の技術教育を学 びたい人			A					
B				○	○	○	○		
C									
D				○	○	○	○		
E			○	○	○	○			
【目的】 技術分野の授業で、より効果的な指導法を学びたい先生方へ。 情報を基盤とした生産技術を柱に、内容A、B、Dについての研修を実施します。 最新の技術教育の展望を捉え、情報技術を授業に反映させる高度な授業実践力と専門性を身に付けることを目指します。		校種	幼	小	中	高	特		
【研修内容】(予定) ・第1日：内容A 材料と加工の技術 講義「新しい材料と加工の技術の授業」 演習「3D CADによる設計」 「スチレンボードによる試作体験」 「合板DL教材による製作」 他 講師：合板DL普及協会 指導員 ・第2日：内容B 生物育成の技術 演習「園芸品種の栽培管理」 「水質調査実習」 「畜産について 自動給餌機の説明・見学」 「ドローンの操作」 「直進アシストトラクターの操作」 他 講師：総合教育センター江南支所 指導主事 ・第3日：内容D 情報の技術 演習「生成AIの教育活用に向けて」 「生成AIを活用した プログラミングと授業設計」 他 講師：NPO法人みんなのコード 指導員		定員	20名						
		研修日	① 7/31(金) ② 8/6(木) ③ 8/26(水)						
		実施形態	①集合 (総合教育センター) ②集合 (総合教育センター 江南支所) ③集合 (総合教育センター)						
		申込締切	6/12(金)						
		受講条件等	1日のみの受講も可						
		20年経験者研修	選択可 1日のみの受講でも認定						
		問合せ先	教職員研修担当 048-556-3419						

Plant 研修コード		総セ R08 専 27				臨時	○	一般	×
分類	技術・家庭科(技術分野)授業力向上研修会(オンライン)	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 意見交換・情報共有から、 技術・家庭科(技術分野)の授業づくり を考えたい人			A					
	B			○	○				
	C								
	D								
			E						
		校種	幼	小	中	高	特		
				○	○		○		
	【目的】 技術分野を担当している方が少ないこともあり、普段なかなか教科についての意見を交わす機会がありません。 オンラインだからこそ可能な情報交換(授業実践やワークシート、ICTの活用方法、実習室の様子など)をし、日々の悩みや疑問に感じていることを語り合いながら、よりよい技術の授業を創ることを目指します。	定員	20名						
	【研修内容】(予定) 第1日 協議：各校における授業の現状とその改善について ・内容A「材料と加工の技術」 ・内容B「生物育成の技術」 第2日 協議：各校における授業の現状とその改善について ・内容C「エネルギー変換の技術」 ・内容D「情報の技術」	研修日	① 7/ 9(木) ②10/14(水)						
		実施形態	オンライン						
		申込締切	6/1(月)						
		受講条件等	1日のみの受講可						
	【持ち物】 ・中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 技術・家庭編 ・「指導と評価の一体化」のための学習評価等に関する参考資料 ・埼玉県中学校教育課程編成要領(平成30年3月) ・埼玉県中学校教育課程指導・評価資料(令和3年3月) ・所属校で使用している技術・家庭科(技術分野)の教科書 等	20年経験者研修	—						
		問合せ先	教職員研修担当 048-556-3419						

Plant 研修コード		総セ R08 専 28				臨時	○	一般	×
分類	小学校家庭科授業力向上研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 意見交換・情報共有から、 家庭科の授業づくりを考えたい人			A					
	B			○	○	○			
	C								
	D								
			E						
		校種	幼	小	中	高	特		
				○	○				
	【目的】 校内で家庭科を担当している方が少ないこともあり、普段なかなか教科についての意見を交わす機会がありません。オンラインだからこそ可能な情報交換(実習見本やワークシート、ICTの活用方法、実習室の様子など)をし、日々の悩みや疑問に感じていることを語り合いながら、よりよい家庭科の授業を創ることを目指します。	定員	15名						
	【研修内容】 第1日 協議：各校における家庭科授業の現状と授業改善について ・内容A「家族・家庭生活」 ・内容B「衣食住の生活」(食生活) ・生活の課題と実践 第2日 協議：各校における家庭科授業の現状と授業改善について ・内容B「衣食住の生活」(衣生活、住生活) ・内容C「消費生活・環境」 ・生活の課題と実践	研修日	① 7/10(金) 15:00~16:30 ②10/ 9(金) 15:00~16:30						
		実施形態	オンライン						
		申込締切	6/1(月)						
		受講条件等	1日のみの受講可						
	【その他】 R8年度については、中学校技術・家庭(家庭分野)授業力向上研修会と合同で行います。	20年経験者研修	—						
		問合せ先	教職員研修担当 048-556-3419						

Plant 研修コード		総セ R08 専 29				臨時	○	一般	×
分類	中学校技術・家庭（家庭分野）授業力向上研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 意見交換・情報共有から、 家庭科の授業づくりを考えたい人			A					
B				○	○	○			
C									
D									
E									
【目的】 校内で家庭科を担当している方が少ないこともあり、普段なかなか教科についての意見を交わす機会がありません。オンラインだからこそ可能な情報交換（実習見本やワークシート、ICTの活用方法、実習室の様子など）をし、日々の悩みや疑問に感じていることを語り合いながら、よりよい家庭科の授業を創ることを目指します。	【研修内容】 第1日 協議：各校における家庭科授業の現状と授業改善について ・内容A「家族・家庭生活」 ・内容B「衣食住の生活」（食生活） ・生活の課題と実践 第2日 協議：各校における家庭科授業の現状と授業改善について ・内容B「衣食住の生活」（衣生活、住生活） ・内容C「消費生活・環境」 ・生活の課題と実践 【その他】 R8年度については、「小学校家庭科授業力向上研修会」と合同で行います。	校種	幼	小	中	高	特		
		定員	15名						
研修日	① 7/10(金) 15:00～16:30 ② 10/ 9(金) 15:00～16:30								
実施形態	オンライン								
申込締切	6/1(月)								
受講条件等	1日のみの受講可								
20年経験者研修	—								
問合せ先	教職員研修担当 048-556-3419								

Plant 研修コード		総セ R08 専 30				臨時	○	一般	×
分類	授業力UP家庭科授業づくり研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 小・中・高等学校における家庭科の 系統的な授業づくりについて学びたい人			A					
B				○	○	○	○		
C									
D									
E									
【目的】 小・中・高等学校における家庭科の授業づくりについて最新の情報を提供し、授業づくりのポイントや課題を共有することで、授業力の向上を図ることを目的としています。 午前は、実践紹介や調理実習をもとに、授業づくりについての意見交換をします。 午後は、大学教授を招き、学習指導要領を踏まえた、小・中・高等学校の系統性を意識した授業づくりについて講義、協議を行います。	【研修内容】 講義：小・中・高の系統性を意識した授業づくり 協議： 講義演習：家庭科の授業計画と実践について 【持ち物】 袖のあるエプロン（白衣）・三角巾（バンダナ）・マスク・布巾2枚	校種	幼	小	中	高	特		
		定員	20名						
研修日	9/25(金)								
実施形態	集合（総合教育センター）								
申込締切	7/31(金)								
受講条件等	—								
20年経験者研修	選択可								
問合せ先	教職員研修担当 048-556-3419								

Plant 研修コード		総セ R08 専 31				臨時	○	一般	×
分類	授業で使える ICT 研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード プログラミング教育の理解、授業で使える情報活用能力を身につけたい人			A					
	B			○	○	○	○		
	C								
	D								
		校種	幼	小	中	高	特		
				○	○	○	○		
【目的】 学習指導要領では、情報活用能力が「学習の基盤となる資質・能力」として位置づけられています。 本研修では、Scratch の開発に携わる石原淳也准教授を講師にお招きし、最新のプログラミング教育の動向について講演や演習を通して学び、小学校プログラミング教育の理解を深めます。また、現任教員による各教科での ICT を活用した授業実践の講義も行い、実際の授業で役立つ情報活用能力を育成します。		定員	30名						
【研修内容】 ・講義：プログラミング教育の概要、ICT 活用事例発表 ・講師：青山学院大学総合文化政策学部プロジェクト准教授 石原 淳也 氏		研修日	7/1(水)						
【その他】 ・所属校でご使用の端末機器（可能な範囲で）		実施形態	集合（総合教育センター）						
		申込締切	5/29(金)						
		受講条件等	—						
		20年経験者研修	選択可						
		問合せ先	教職員研修担当 048—556—3419						

Plant 研修コード		総セ R08 専 32				臨時	○	一般	×
分類	商業科プログラミング研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 実践的なプログラミング指導能力を身につけたい人			A					
	B			○	○	○			
	C								
	D								
		校種	幼	小	中	高	特		
				○	○	○	○		
【目的】 プログラミング教育に関する基礎的な知識及び活用技術を演習により学び、ICT 活用指導力の向上と授業改善に繋げる実践的なプログラミング指導能力を育成します。		定員	20名						
【研修内容】（予定） ・講義：小・中学校におけるプログラミング教育の実践について ・演習：プログラミングの授業改善と生成 AI の活用 基礎編 ・演習：プログラミングの授業改善と生成 AI の活用 中級編 ・講義協議：演習の振り返りと商業科のプログラミング教育の今後について		研修日	8/27(木)						
【その他】 小学校・中学校・高等学校・大学と発達段階に応じたプログラミング教育についても協議します。		実施形態	集合（総合教育センター）						
		申込締切	7/10(金)						
		受講条件等	商業科教諭に限らずプログラミング教育に係る教諭等の参加も可						
		20年経験者研修	—						
		問合せ先	教職員研修担当 048—556—3348						

Plant 研修コード		総セ R08 専 33				臨時	○	一般	×
分類	3D モデリング研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード ICT 機器を活用して立体造形を行うための技術を学びたい人			A					
	B			○	○				
	C								
	D								
		校種	幼	小	中	高	特		
				○	○	○	○		
【目的】	3Dモデリング等に関する基礎的な知識及び活用技術を演習により学び、3Dプリンタを活用した教材の作成能力を育成します。	定員	10名						
【研修内容】	演習：オンラインサービスを活用した3Dモデリングの基礎 協議：教材の活用及び学校・校種間連携の在り方について	研修日	8/24(月)						
【その他】	演習においてGoogleアカウントを使用します。ご自身でお持ちのアカウントをご確認ください。(アカウントをお持ちでない方は当センターより限定アカウントを貸与します。申し込みの際に備考に「アカウント貸与希望」と記載してください。)	実施形態	集合(県立狭山工業高等学校)						
		申込締切	7/31(金)						
		受講条件等	実習教員および臨時的任用教職員の受講可						
		20年経験者研修	—						
		問合せ先	教職員研修担当 048-556-3348						

Plant 研修コード		総セ R08 専 34				臨時	○	一般	×
分類	高等学校情報科 進学指導を意識した授業づくり	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 進学指導を意識した授業構想を学びたい人			A					
	B				○	○	○		
	C								
	D								
		校種	幼	小	中	高	特		
						○	○		
【目的】	大学入学共通テスト「情報I」の実施にあたり、外部講師から最新の情報を得ることで、各校での進学指導に役立てる機会とします。また、進学指導を意識した授業づくりの実践事例の共有や協議を通して、授業構想力を育成します。	定員	30名						
【研修内容】	第1日 講演「大学進学を意識したデータ分析(データサイエンス)」、協議(情報共有) 第2日 実践事例紹介、協議(情報共有)	研修日	① 9/25(金) 14:30~16:40 予定 ② 10/19(月) 13:45~16:40 予定						
【その他】	第1日は、立正大学データサイエンス学部の准教授をお招きし、ご講演いただく予定です。 第2日は、県立高等学校教諭による情報科の進学指導等の実践事例紹介を行う予定です。	実施形態	オンライン						
		申込締切	7/31(金)						
		受講条件等	情報科以外の教科も受講可 1日のみの受講可						
		20年経験者研修	選択可 両日とも受講すること						
		問合せ先	教職員研修担当 048-556-3348						

Plant 研修コード		総セ R08 専 35				臨時	×	一般	×
学びの集団づくり	チーム力向上ファシリテーター養成研修会（上級・初級）	対象	指標 ○上級 ◆初級	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード ファシリテーション力とチームマネジメント力を育成したい人			A					
	B			◆	◆	○	○		
	C			◆	◆	○	○		
	D								
	E								
	【目的】 クラス運営を行う上で、教員がチームづくりのファシリテーター（舵取り者）となり、児童生徒一人一人が自らの力を引出せるよう支援することが大切です。またチームづくりは職員間のチーム力向上にも有効です。この研修では、アドベンチャー教育を通し、ファシリテーターとしてどのように考え、支援し、望ましい人間関係の形成に結びつけるかを理論的かつ具体的に学び、ファシリテーション力とチームマネジメント力を育成します。	校種	幼	小	中	高	特		
	【研修内容】 ・上級 第1日 講義：ファシリテーター養成研修 上級編 協議：実施計画作成1 ・上級 第2日 協議：実施計画作成2 演習：ファシリテーションの実際 ・初級 講義：ファシリテーションとは 演習：アイスブレイク他アクティビティ 演習：ファシリテーションの実際	定員	上級10名 初級40名						
	【その他】 ・上級は指導者の養成を目指します。 ※上級受講条件：右記備考を参照 ・上級第2日と初級はアリーナでの活動があります。動きやすい服装でお越しください。	研修日	上級 ① 10/ 6(火) ② 11/17(火) 初級 11/17(火)						
		実施形態	集合（総合教育センター）						
		申込締切	8/28(金)						
		受講条件等	上級受講条件：過去に初級を受講したことがあり、2日間とも受講できること						
		20年経験者研修	選択可 ※ただし上級のみ、2日間とも受講すること						
		問合せ先	教職員研修担当 048-556-3348						

Plant 研修コード		総セ R08 専 36				臨時	×	一般	×
分類	教諭等・学校組織マネジメント研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 学校における組織マネジメントやファシリテーションの手法を学びたい人			A		○	○	○	
	B								
	C								
	D								
	E								
	【目的】 各学校で中核となる人材に対し、学校における組織的なマネジメントの手法に係る講義・ファシリテーションに関する演習・協議を行い、体系的な学校運営の方法を学ぶ。本研修では、学校内外の能力・資源を活用し、学校教育目標を達成していく過程（活動）で、学校をよりよくしていくための組織マネジメント力を育成する。	校種	幼	小	中	高	特		
	【研修内容】 ① 講義・演習「組織マネジメントとは」 ② 講義・演習「ファシリテーション演習」	定員	30名						
	【その他】 ・詳細は後日案内予定	研修日	① 6/26(金) PM ② 12/ 9(水) PM						
		実施形態	① オンライン ② オンライン						
		申込締切	① 6月上旬 ② 11月中旬						
		受講条件等	1日のみの受講可						
		20年経験者研修	選択可 ①②の両日を受講すること						
		問合せ先	教職員研修担当 048-556-3348						

Plant 研修コード		総セ R08 専 37				臨時	×	一般	○
分 類	地域とともに歩む学校づくりセミナー	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 社会に開かれた教育課程の実現のために、地域連携を学びたい人 地域学校協働活動を学びたい人			A		○	○	○	
	B								
	C				○	○	○		
	D				○	○	○		
	E								
	校種	幼	小	中	高	特			
				○	○	○	○		
	【目的】 「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という目標を学校と社会が共有し、子供たちの資質・能力を育む「社会に開かれた教育課程」の実現に向け、地域と学校の連携・協働を推進していくことが重要です。 本研修では、学校・家庭・地域が一体となった教育活動を推進することを目指し、地域連携に関する知識や活用力を講義や演習から育成します。	定員	各40名						
	【研修内容】（予定） 第1日：オンライン開催 ・講義演習：コミュニティスクールと地域学校協働活動の推進 ・講師：国立教育政策研究所 社会教育実践センター職員	研修日	① 9/30(水) PM ② 11/6(金)						
	第2日・埼玉県立博物館等施設 ・講義：社会教育施設と学校の連携で育つ子供 ・講師：大学教授	実施形態	① オンライン ② 集合（博物館等施設）						
	・講義演習：県立博物館の学校連携事業の紹介 ・講師：県立博物館職員等	申込締切	9/10(木)						
	※第2日は県文化財・博物館課との共催事業になります。	受講条件等	・1日のみの受講可 ・受講対象者は、県・市町村職員、学校運営協議会委員・PTA関係者等を含みます。						
	【その他】	20年経験者研修	選択可 1日のみの受講でも認定						
		問合せ先	教職員研修担当 048-556-3419						

Plant 研修コード		総セ R08 専 38				臨時	○	一般	×
分 類	特別支援学校の養護教諭のための専門研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 保健管理、保健教育、保健室経営について、資質向上を図り、さらなる保健室経営に向けて頑張りたい、学びたい人			A					
	B			○	○	○			
	C								
	D								
	E								
	校種	幼	小	中	高	特			
							○		
	【目的】 特別支援学校の養護教諭を対象として、特別支援教育に関する専門的な知識・技能等を学ぶことで、資質向上を図り、特別支援学校の養護教諭として専門性を高められるようにします。 また、受講者同士で、日頃、不安に思っていることや、困っていること等を共有し合い、保健室経営を充実させることを目指します。	定員	各研修日 45名						
	【研修内容】 ・第1日 「養護教諭が実践する職員研修のデザイン（仮）」 ・第2日 「特別支援学校における性に関する指導について（仮）」 ・第3日 「聴覚障害のある児童生徒の理解と支援（仮）」 いずれも講義と協議	研修日	① 11/17(火) 15:15~16:45 ② 11/24(火) 15:15~16:45 ③ 12/1(火) 15:15~16:45						
	【その他】 ・開催通知を发出する予定です。詳細については、通知をご確認ください。 ・その他については、管理職を通じて事前にご相談ください。	実施形態	オンライン						
		申込締切	10/30(金)						
		受講条件等	特別支援学校の養護教諭 1日のみの受講可						
		20年経験者研修	—						
		問合せ先	教職員研修担当 048-556-3419						

Plant 研修コード		総セ R08 専 39				臨時	○	一般	×
分類	特別支援教育～教員がつながるTひろば～	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 特別支援教育に係る実践的な指導力を主体的・対話的に学びたい人			A					
	B								
	C								
	D			○	○	○	○		
	E								
	【目的】 特別支援教育に興味関心のある教職員を対象とし、理論について学べるオンデマンド講義の登録や日々の教育実践について学び合う定期的なオンラインミーティングを実施し、特別支援教育についての資質向上を目指す。	校種	幼	小	中	高	特		
	【研修内容】 ・定期的なオンラインミーティングによる受講者同士の情報交換（全3日） ・国立特別支援教育総合研究所のインターネットによる講義配信「学びラボ～特別支援教育eラーニング～」の受講（各自で受講） ・アンケートフォームや研修情報サイトを活用した情報提供や相談 ・大学講師によるオンライン講義への参加（希望者） ※夏季休業中に実施の研修会から、「知的障害」「自閉症」、「通級指導教室新担当教員研修会」の「発達障害」「インクルーシブ教育の推進」に係る講義を予定）	定員	50名						
	【研修内容】	研修日	①	9/25(金)	15:00～16:30				
			②	11/10(火)	15:00～16:30				
			③	1/26(火)	15:00～16:30				
		実施形態	オンライン(上記日程) オンデマンド(各自で受講)						
		申込締切	6/26(金)						
		受講条件等	養護教諭・栄養教諭・実習助手の受講可						
		20年経験者研修	選択可 ※ただし①②の両日を受講すること						
		問合せ先	特別支援教育担当 048-556-3370						

Plant 研修コード		総セ R08 専 40				臨時	×	一般	×
分類	市町村立学校対象 生徒指導・教育相談中級研修会 (総セ・市町村共同実施)	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 生徒指導・教育相談に関する理解を深め、指導の力を高めたい人			A					
	B								
	C				○	○			
	D								
	E								
	【目的】 校内の生徒指導・教育相談を推進するために必要な理論・技法・態度を身に付け、児童生徒が明るく安心して学べる学校づくりを積極的に進めるための組織的対応力を育成します。	校種	幼	小	中	高	特		
	【研修内容】 ○オンデマンド動画視聴による机上研修 ① 講義：・チーム学校～生徒指導上の課題解決を目指して～ ・集団学習で個別の配慮を要する児童生徒の理解と対応 ・いじめ・自殺等生徒指導の諸課題について ・保護者との連携の在り方 ・子供の心の理解～問題行動の理解と対応～ ・短期療法概論（ブリーフセラピー） ・不登校の理解と対応 ○集合型研修（協議・演習） ②③④ 協議：・生徒指導上の課題解決を目指して ・B方式による事例研究 ・S方式による事例研究 演習：・面接演習Ⅰ～Ⅳ、ロールプレイング 【その他】 ※全ての研修を受講することを原則とする。 ※受講対象は、以下の(1)～(4)のいずれかに該当する者で、令和8年度の5年経験者研修及び中堅教諭等資質向上研修該当者を除く、本採用3年目以降の市町村立学校に勤務する者 (1) 生徒指導・教育相談初級研修会修了者 (2) 旧学校カウンセリング初級研修会修了者 (3) 平成18年度以降の初任者研修修了者 (4) 上の(1)～(3)に該当しないが、同等の知識・技能を有すると所属長が認める者 ※「県立学校対象 生徒指導・教育相談中級研修会（総セ・市町村共同開催）」と同内容	定員	市町村の指定する人数						
		研修日	①	6/19(金)～10/9(金)					
			②	市町村の指定する日					
			③	市町村の指定する日					
			④	市町村の指定する日					
		実施形態	①	オンデマンド					
			②	集合(市町村の指定する所)					
			③	集合(市町村の指定する所)					
			④	集合(市町村の指定する所)					
		申込締切	市町村の指定する日						
		受講条件等	受講対象については、左記【その他】を参照						
		20年経験者研修	—						
		問合せ先	指導相談担当 048-556-3354						

Plant 研修コード		総セ R08 専 41				臨時	×	一般	×
分類	県立学校対象 生徒指導・教育相談中級研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	A								
★キーワード	生徒指導・教育相談に関する理解を深め、指導の力を高めたい人	対象	指標	B					
				C		○	○		
★キーワード	生徒指導・教育相談に関する理解を深め、指導の力を高めたい人	対象	指標	D					
				E					
【目的】	校内の生徒指導・教育相談を推進するために必要な理論・技法・態度を身に付け、児童生徒が明るく安心して学べる学校づくりを積極的に進めるための組織的対応力を育成します。	対象	指標	校種	幼	小	中	高	特
							○	○	○
【研修内容】	○オンデマンド動画視聴による机上研修 (①) 講義：・チーム学校～生徒指導上の課題解決を目指して～ ・集団学習で個別の配慮を要する児童生徒の理解と対応 ・いじめ・自殺等生徒指導の諸課題について ・保護者との連携の在り方 ・子供の心の理解～問題行動の理解と対応～ ・短期療法概論（ブリーフセラピー） ・不登校の理解と対応 ○集合型研修（協議・演習） (②③④) 協議：・生徒指導上の課題解決を目指して ・B方式による事例研究 ・S方式による事例研究 演習：・面接演習Ⅰ～Ⅳ、ロールプレイング 【その他】 ※全ての研修を受講することを原則とする。 ※受講対象は、以下の(1)～(4)のいずれかに該当する者で、令和8年度の5年経験者研修及び中堅教諭等資質向上研修該当者を除く、本採用3年目以降の県立学校に勤務する者 (1) 生徒指導・教育相談初級研修会修了者 (2) 旧学校カウンセリング初級研修会修了者 (3) 平成18年度以降の初任者研修修了者 (4) 上の(1)～(3)に該当しないが、同等の知識・技能を有すると所属長が認める者 ※「市町村立学校対象 生徒指導・教育相談中級研修会（総セ・市町村共同開催）」と同内容	対象	指標	校種	幼	小	中	高	特
							○	○	○
定員	30名	研修日	① 6/19(金)～10/9(金) ② 8/4(火) ③ 8/20(木) ④ 8/25(火)	実施形態	① オンデマンド ② 集合（総合教育センター） ③ 集合（総合教育センター） ④ 集合（総合教育センター）	申込締切	6/5(金)	受講条件等	受講対象については、左記【その他】を参照
20年経験者研修	—	問合せ先	指導相談担当 048-556-3354						

Plant 研修コード		総セ R08 専 42				臨時	○	一般	○
分類	みんなで考える 生徒指導・教育相談	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	A								
★キーワード	生徒指導・教育相談を学びたい人	対象	指標	B					
				C	○	○	○	○	
★キーワード	生徒指導・教育相談を学びたい人	対象	指標	D					
				E					
【目的】	総合的な生徒指導・教育相談の力量を高めることを目指す。	対象	指標	校種	幼	小	中	高	特
							○	○	○
【研修内容】	第1日 講義：いじめ対応（仮） 講師：茅ヶ崎市教育委員会 法律専門職 岡田 常志 氏 第2日 講義：わかるとかわる不登校 ～あなたができること～（仮） 講師：岐阜大学 大学院 教授 加藤 善一郎 氏 第3日 講義：学級経営（仮） 講師：國學院大学 教授 杉田 洋 氏 第4日 講義：保護者対応（仮） 講師：三重大学 教授 松浦 直己 氏 第5日 午前 講義：カウンセリングの理論と実践（仮） 講師：埼玉学園大学人間学部 講師 中谷 隆子 氏 午後 講義：わたしの学級経営 講師：県内小・中・高等学校教諭 3名 レポート協議：自校の生徒指導・教育相談体制の課題とその解決	対象	指標	校種	幼	小	中	高	特
							○	○	○
定員	①～④ 300名 ⑤ 80名	研修日	① 7/28(火) 9:00～12:00 ② 8/7(金) 9:00～12:00 ③ 8/17(月) 9:00～12:00 ④ 10/16(金)13:50～16:30 ⑤ 12/25(金) 9:00～16:30	実施形態	①～④ オンライン ⑤ 集合 (総合教育センター)	申込締切	① 7/10(金) ② 7/17(金) ③ 7/31(金) ④ 10/2(金) ⑤ 12/4(金)	受講条件等	1日のみの受講可 各回申込が必要 校内研修としての活用可 市町村教育センター職員等の受講も可
20年経験者研修	—	問合せ先	指導相談担当 048-556-3354						

Plant 研修コード		総セ R08 専 44				臨時	○	一般	○
分類	教育相談カウンセリング研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 教育相談・カウンセリング・児童生徒理解 保護者対応を学びたい人			A					
				B					
				C	○	○	○	○	
				D					
				E					
		校種	幼	小	中	高	特		
			○	○	○	○	○		
【目的】	児童生徒・保護者が抱える様々な課題について理解を深め、関わり方について学び、教育相談に関する知識・対応力を高めます。	定員	なし						
【研修内容】	・第1日 講義：「発達障害・愛着障害～保護者への対応、学校での対応～（仮）」 講師：跡見学園女子大学 心理学部 教授 小栗 貴弘 氏	研修日	① 6/15(月)～8/28(金) ② 11/26(木)～1/12(火)						
	・第2日 講義：「子どもの育ちを支える（仮）」 講義：奥山こどもクリニック 理事長兼院長 奥山 力 氏	実施形態	オンデマンド						
	※第2回については、学校での具体的な対応方法のレクチャーではなく、医師の立場からの児童生徒理解に関する講義です。「希死念慮」「うつ病」「不安症」等の疾患につながることの多い愛着の問題への不適切な対応について、メカニズムを通じて説明し、学校現場で具体的な対応をするにあたっての感覚プロファイリングの手法についても説明していただく予定です。	申込締切	① 5/29(金) ② 10/23(金)						
		受講条件等	対象は、県及び市町村教職員、さわやか相談員、教育支援センター職員等とする。 1日目のみの受講可。						
		20年経験者研修	選択可 ※ただし2日間受講すること						
		問合せ先	指導相談担当 048-556-3354						

Plant 研修コード		総セ R08 専 45				臨時	○	一般	×
分類	特別支援学校等の「ノウフク」連携推進研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 農福連携について理解し、農業の知識や技術を習得したい人			A					
				B	○	○	○	○	
				C	○	○	○	○	
				D	○	○	○	○	
				E					
		校種	幼	小	中	高	特		
								○	
【目的】	「農福連携」とは、障害者等が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取組です。農福連携に取り組むことで、障害者等の就労や生きがいを生み出すだけでなく、担い手不足や高齢化が進む農業分野において、新たな働き手の確保につながる可能性もあります。	定員	20名						
	本研修では当センターで作成したテキストを活用し、特別支援学校で農業分野の作業学習等に携わる教職員の指導力向上を図ります。また、取組を展開している学校の事例や講義をとおして農福連携の現状を知ることで地域や他機関と共に農福連携を推進する力を育成します。	研修日	① 7/29(水)【入門編】 ② 8/24(月)【応用編】						
【研修内容】	(入門編)・【講義】農福連携とは ・【講義・演習】農作業の基礎基本 ・【演習】農作業の実践①②	実施形態	2日間とも集合 (総合教育センター-江南支所)						
	・【講義】特別支援学校における就労の現状と課題	申込締切	7/17(金)						
	(応用編)・【講義】事業者から見た農福連携の現状 ・【講義】企業とのマッチングについて ・【演習】農作業の実践 ・【講義・協議】特別支援学校における農業学習の取組	受講条件等	1日目のみの受講可						
	※入門編・応用編の両方に参加することをお勧めします	20年経験者研修	選択可 ※1日目のみの受講でも認定						
	<過去の研修風景> https://ecsweb.center.spec.ed.jp/I001/502227eb7e0f5bc46195afd5dd0aa1c7/page_20240828015040	問合せ先	農業教育・環境教育推進担当 048-536-1586						

Plant 研修コード		総セ R08 専 46				臨時	○	一般	○
分類	水環境教育プログラム「エドューケーター」養成研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 環境教育、水環境、理科、農業、総合的な探究の時間に関連して、水をテーマとした環境教育の実践力を高めたい人			A					
				B	○	○	○	○	
				C	○	○	○	○	
				D					
				E					
			校種	幼	小	中	高	特	
					○	○	○	○	
	【目的】 環境教育は、すべての教科で実施されていますが、ある調査では「適切な教材やプログラムが不足している」ことが課題となっています。そこで、本研修では、「プロジェクト WET」を使って、環境教育指導者を養成し、各学校での環境教育の質を向上させることを目的とします。 ※「プロジェクト WET (WATER EDUCATION TODAY)」は、教師が水に関する環境教育を効果的に行うための教材と研修プログラムを提供し、子どもたちに水の大切さと持続可能な利用の理解を促す国際的な教育プログラムです。	定員	20名						
	【研修内容】 ・講義：プロジェクト WET 「エドューケーター」とは ・実習：プロジェクト WET プログラムの実践 ・講師：総合教育センター江南支所指導主事	研修日	8/7(金)						
	【その他】 ・プロジェクト WET が規定するプログラムを受講し、かつテキスト (3,000 円) を購入した方には、プロジェクト WET から「エドューケーター」を認定します。 ・動きやすい服装で参加してください。	実施形態	集合 (総合教育センター江南支所)						
	・プロジェクト WET https://www.kasen.or.jp/wet/tabid121.html	申込締切	7/17(金)						
	・過去の研修風景 https://ecsweb.center.spec.ed.jp/1001/502227eb7e0f5bc46195afd5dd0aa1c7/page_20240828015010	受講条件等	一般の受講対象者は、社会教育主事の方になります。						
		20年経験者研修	—						
		問合せ先	農業教育・環境教育推進担当 048-536-1586						

Plant 研修コード		総セ R08 専 47				臨時	×	一般	×
分類	管理職・「総合的な探究の時間」を考える研修会	対象	指標 (管理職)						
	★キーワード 「探究的な学習」の検討、 「総合的な探究の時間」の計画を考えたい 高等学校及び特別支援学校の管理職		学校経営						
			人材育成						
			教育実践・カリキュラム	○					
			外部連携						
		校種	幼	小	中	高	特		
						○	○		
	【目的】 各校における「総合的な探究の時間」の推進や充実について、東京大学 川越 至桜 教授より講義をいただきます。さらに県内の高等学校より、県立高校学際的な学び推進事業である「学・SAITAMA プロジェクト」の取組事例について、「総合的な探究の時間」の活用とともに紹介いただきます。また各校における情報共有をしつつ、自校における「総合的な探究の時間」を検討することを目指します。	定員	30名						
	【研修内容】 ・講義「『総合的な探究の時間』の充実に向けて」 東京大学 教授 川越 至桜 氏 ・県立高校学際的な学び推進事業 「学・SAITAMA プロジェクト」の取組事例 ・各校情報共有、自校における実践の検討	研修日	7/23(木) AM						
	【その他】 本研修の実施要項等につきましては、4～5月に各県立高等学校・特別支援学校へ別途案内します。	実施形態	オンライン						
		申込締切	6/26(金)						
		受講条件等	校長・副校長・教頭・主幹教諭 ただし、校長の推薦があれば教諭も受講可						
		20年経験者研修	—						
		問合せ先	企画調整担当 048-556-3319						

Plant 研修コード		総セ R08 専 48				臨時	×	一般	×
分類	学校や地域の教育活動全体で 推進するキャリア教育研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 地域や異校種、外部機関等と連携した キャリア教育の指導方法を学びたい人			A		○	○	○	
	B								
	C				○	○	○		
	D								
			E						
		校種	幼	小	中	高	特		
			○	○	○				
	【目的】 児童生徒が、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくためには、キャリア教育の充実を図ることが重要です。本研修では、児童生徒が自己の在り方・生き方を考え、主体的に進路を選択することができるよう、地域・他機関との外部連携について、指導者による実践事例紹介やグループ協議を中心とした研修を行います。そして、小学校、中学校、高等学校、大学等といった異校種の系統性を図りながら、一貫したキャリア教育に関する指導力を育成します。	定員	32名						
	【研修内容】 ・講義：「小学校と専門高校の交流事業における意義」 ・協議：「学校や地域の教育活動全体で推進するキャリア教育」 小中高＋大学の先生方で闊達な意見交換を実施	研修日	10/9(金) PM						
	【備考】 ・専門学科のある県立高等学校を会場として実施します。	実施形態	集合（県立熊谷農業高等学校）						
		申込締切	7/10(金)						
		受講条件等	—						
		20年経験者研修	選択可						
		問合せ先	教職員研修担当 048—556—3419						

Plant 研修コード		総セ R08 専 49				臨時	○	一般	×
分類	未来を創る STEAM 教育研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード STEAM 教育に興味がある人 分野横断的な学びをコーディネートしたい人			A		○	○	○	
	B				○	○	○		
	C								
	D								
			E						
		校種	幼	小	中	高	特		
			○	○	○	○			
	【目的】 探究と創造を組み合わせた STEAM 教育の分野横断的な学びについて理解することを通して、社会課題を解決し、よりよい社会を創る人材を育成するための指導力向上と教育活動の充実を図ることを目的としています。	定員	30名						
	【研修内容】 ・講義「STEAM 教育とは」 （大学教授による講義） ・県内先進校の実践発表 ・協議「分野横断的な授業づくり」	研修日	7/1(水)						
		実施形態	集合（総合教育センター）						
		申込締切	6/10(水)						
		受講条件等	—						
		20年経験者研修	選択可						
		問合せ先	教職員研修担当 048—556—3419						

Plant 研修コード		総セ R08 専 50				臨時	×	一般	×
分 類	高等学校数学科・数学的活動の充実 を目指す授業づくり研修会	対象	指標	ステージ	第1	第2	第3	第4	
	★キーワード 数学的活動を充実させた授業実践方法を 学びたい人			A					
	B			○	○	○	○		
	C								
	D								
			E						
		校種	幼	小	中	高	特		
						○			
		定員	30名						
		研修日	① 7/3(金) PM ② 9月～11月 PM ③ 12/8(火) PM						
		実施形態	① オンライン ② 集合(会場校) ③ オンライン						
		申込締切	5/29(金)						
		受講条件等	—						
		20年 経験者 研修	選択可 ①③の両日を受講すること						
		問合せ先	教職員研修担当 048—556—3348						
【目的】 現行学習指導要領において、数学科では数学的活動の一層の充実が大きな柱の1つになっています。大学入学共通テスト等においても、数学的活動に焦点化した問題が出題されています。日々の高等学校数学科における授業の中で、どのように数学的活動を充実させていくべきかについて検討することが目的です。 本研修では、所属校における数学的活動を取り入れた授業実践について共有・協議をいただき、具体的な授業づくりについて考えていただきます。実際に受講者の中から実践授業を公開していただき、研究協議も行います。									
【研修内容】 ・第1日…講義「数学的活動の充実した授業づくり」(外部講師等) 協議・演習「授業実践に向けた計画・検討」 ・第2日…会場校研修(※受講者より公開授業者を決定します) ・第3日…発表・協議「授業実践報告と研究協議」									
【その他】 ・詳細は受講者決定後に、受講者へ通知いたします。									

Plant 研修コード		総セ R08 専 51				臨時	×	一般	×
分 類	管理職・人材育成マネジメント研修 会	対象	指標(管理職)	学校経営					
	人材育成			○					
教育実践・カリキュラム									
外部連携									
校種	幼			小	中	高	特		
				○	○	○	○		
		定員	200名						
		研修日	12/7(月) PM						
		実施形態	オンライン						
		申込締切	11/9(月) ※定員に達した場合は、事前に募集を停止いたします。						
		受講条件等	校長・副校長・教頭						
		20年 経験者 研修	—						
		問合せ先	企画調整担当 048—556—3319						
【目的】 「令和の日本型学校教育」における管理職の在り方として、教職員一人一人の専門性を向上させ、安全・安心な勤務環境下で、前例や実績のない試みに挑戦する教師を支援していくことが求められています。「教職員の人材育成と組織マネジメント」の現在について学び、研究協議をとおして、教職員の人材育成に関する課題を整理し、その改善策の検討を行います。									
【研修内容】 ・講義「教職員の人材育成と組織マネジメント(仮)」 ・研究協議「人材育成の課題整理と改善策の検討」 ・指導者 東京学芸大学 教授 岩田 康之 氏									
【その他・備考】 本研修に関する連絡・研修資料の提供等は、下記、管理職研修情報サイトより行います。 https://ecsweb.center.spec.ed.jp/kanrisyokuken/ なお、ログインに必要なID及びパスワードについては、Plantにて申込後にPlant連絡事項にて通知いたします。									

Plant 研修コード		総セ R08 専 52		臨時	○	一般	×		
分類	「農業と情報」授業づくり研修会			対象	ステージ	第1	第2	第3	第4
	★キーワード 農業、プログラミング、スマート農業や科目「農業と情報」の授業力を向上させたい人	A							
B		○	○		○	○			
C									
D									
E									
【目的】 教員が科目「農業と情報」における指導力を高めることを通じて、生徒の ICT 活用能力および問題解決能力を効果的に育成できるよう支援することを目的とした研修です。特にプログラミング教育の充実によって、農業生産や経営管理におけるデータ活用や情報解析の実践力を深め、生徒が現代の農業課題に対応できる力を身につけられるよう指導方法の工夫や教材開発を推進します。また、教員間の情報共有と協働を促進し、質の高い授業づくりを目指します。				校種	幼	小	中	高	特
【研修内容】 ・講義：プログラミングスキル習得 ・実習：簡易自動灌水装置の作製 （温度湿度センサ、土壌水分センサ、Raspberry Pi Pico W 等を使った装置作製） ・協議：プログラミングを取り入れた授業づくり ・講師：総合教育センター江南支所指導主事 教科「情報」授業担当者（予定）				定員	20名				
【その他】 ・全2日の研修内容です。全2日の参加をお願いします。				研修日	① 8/ 5(水) ② 8/19(水)				
				実施形態	集合 （総合教育センター江南支所）				
				申込締切	7/10(金)				
				受講条件等	教科「農業」の教職員対象 全2日の参加ができること				
				20年経験者研修	—				
				問合せ先	農業教育・環境教育推進担当 048—536—1586				

(7) 連携講座 一令和8年度埼玉・島根連携講座（島根県提供、埼玉県の教職員が受講できる講座）一

- ①申込方法 : Plantにて、【研修コード】で検索し、該当講座へ申込みください。 ※随時的任用職員で研修への申込みを希望する場合は、管理職より企画調整担当までお問合せください。
 ②研修形態 : オンライン(zoomアプリケーションを使用します)
 ③問合せ先 : 埼玉県立総合教育センター 企画調整担当 048-556-3319

No	【研修コード】研修名	研修概要・目的	対象校種等	申込締切日	研修日	講師	受講可能人数
1	【総セR08オ01】 小学校外国語教育講座	目標を明確にもって授業づくりや単元づくりをすることについて、実践発表や講義・演習を通して理解を深め、教科指導力の向上を図る。	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教職員	4/30(木)	6/10(水)〈1日〉	東京家政大学 教授 太田 洋 氏 茨城県ひたちなか市立佐野小学校 主幹教諭 安 絵里 氏	10
2	【総セR08オ02】 学校図書館を活用した授業改善講座	学習の基盤となる言語能力や情報活用能力の育成に向け、学校図書館をどのように活用し、授業改善を図るのか。そのヒントを学び、実践的指導力を高めることをめざす。	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教職員	7/31(金)	10/7(水)〈1日〉	放送大学 客員准教授 塩谷 京子 氏	10
3	【総セR08オ03】 AI時代の教育情報セキュリティ講座	生成AIをはじめとしたテクノロジーの進化が激しい現代において、高まる教育情報セキュリティの重要性について理解を深め、最新の動向に関する講義を通じて教育情報セキュリティに関する実践力を高める。	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教職員	7/31(金)	9/8(火)〈午前〉	柏市教育委員会 教育研究専門アドバイザー 西田 光昭 氏	5
4	【総セR08オ04】 児童生徒が自ら考える力を高める！情報モラル教育実践講座	1人1台端末の導入等を背景に、児童生徒が自ら考える力を高める情報モラル教育の実践に向けて、情報モラルの重要性について理解を深め、最新の動向に関する講義を通じて情報モラルに関する実践力を高める。	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教職員	7/31(金)	9/8(火)〈午後〉	常葉大学 教育学部 准教授 酒井 郷平 氏	5
5	【総セR08オ05】 授業で育み活かす！子どもの情報活用能力育成講座	学習の基盤となる資質・能力の1つとして位置づけられた情報活用能力の育成についての基本的な考え方を理解するとともに、情報活用能力の育成・発揮を適切に位置づけた授業を構想する力を高める。	小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教職員	7/31(金)	11/13(金)〈午前〉	中京大学 教養教育研究院 教授 泰山 裕 氏	5
6	【総セR08オ06】 不登校の理解と支援講座	島根県の喫緊の課題である不登校への理解を深め、子どもたちの社会的な自立を目指してどのように支えるのか、支援の視点について考え、対応する力を高める。	幼稚園、小学校、中学校、高等学校・特別支援学校の教職員	4/30(木)	7/8(水)〈午後〉	鳥取県立精神保健福祉センター 所長 原田 豊 氏	10
7	【総セR08オ07】 子ども理解と支援講座	子どもの心理的な発達と環境の変化との関係について理解し、そのことを踏まえたかわりを考え、支援を行う資質を高める。	幼稚園、小学校、中学校、高等学校・特別支援学校の教職員	7/31(金)	9/1(火)〈午後〉	上越教育大学教職大学院 教授 赤坂 真二 氏	10
8	【総セR08オ08】 明日からの支援に生かす！特別支援学級・通級による指導担当のための実践講座	1年間の研修を通して、特別支援学級の学級経営や通級による指導担当に必要な専門的知識及び技能を高め、指導力の向上を図る。 ※全4回すべてに受講可能であることが、受講条件になります。	小学校、中学校の特別支援学級担任または通級による指導担当、高等学校の通級による指導担当及び特別支援教育コーディネーター	4/30(木)	〈第1回〉5/12(火) 〈第2回〉6/23(火) 〈第3回〉10/6(火) 〈第4回〉12/1(火) ※各回15時～16時30分	兵庫県加古川市立平岡小学校 主幹教諭 尾住 奈未 氏	10
9	【総セR08オ09】 学びが変わる！知的障がいのある子どもの理解と授業づくり講座	知的障がいのある子どもの豊かな生活や学習意欲を引き出すために、子どもを主体とした授業づくりや授業の在り方を考えることで、特別支援教育の専門性を高める。	幼児教育施設、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教職員	7/31(金)	9/15(火)〈午後〉	和歌山大学 教育学部 准教授 北岡 大輔 氏	10
10	【総セR08オ10】 「個別の教育支援計画」でつなげる支援・つながる支援講座	個別の教育支援計画の意義や目的、関係機関との連携のあり方について理解を深め、障がいのある児童生徒一人一人に適切な支援を行う実践力の向上を図る。	幼児教育施設、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員	4/30(木)	7/2(水)〈午後〉	東京学芸大学 准教授 小林 玄 氏	10

★東京学芸大学連携講座 教職大学院「履修登録プログラム」について

県教育委員会と東京学芸大学の連携協定に基づき、現職教員の資質向上に資することを目的に、研修として教職大学院の授業を履修し、単位を取得できるプログラムを実施しています。
 右記は令和7年度に開講した科目です。令和8年度の詳細については、5月初旬発行予定の通知を御覧ください。

※ 問合せ先 企画調整担当 048-556-3319

科目名(各2単位)	領域
カリキュラムデザイン	教育課程の編成・実施
授業実践研究	教科等の実践的な指導方法
子ども理解と支援	生徒指導、教育相談
教員のための学校組織マネジメント	学級経営、学校経営
教員の社会的役割とキャリア形成	学校教育と教員の在り方